

文部科学省共同利用・共同教育拠点  
「社会神経科学研究拠点」  
第四回ヒト脳イメージング研究会



これまで例年本学で開催されておりましたヒト脳イメージング研究会ですが、コロナ禍ということで2020年9月4日（金）にオンラインで開催されました。オンラインでの本研究会の開催は初めての取り組みとなり、プログラムの編成、オンラインでの配信方法、運営体制など、実行委員会を中心に議論を重ね、十分に準備を行い、無事開催することができました。脳科学研究所は、文部科学省から認定されている共同利用・共同研究拠点「社会神経科学研究拠点」の研究会開催支援の一環として、本研究会の事務局としての全体的な取り仕切りを行うと同時に、オンラインの配信を担当しました。

今回は、MRIなど脳のイメージング計測法、解析法の基礎から最先端の技術までをわかりやすく学ぶことができる教育講演のみのプログラムとしました。オンライン開催ということで、研究会参加に移動を必要としないため、過去オンサイト開催の時より多い約350名の方からの参加登録がありました。ただ、今回はオンライン開催ということもあり、一般演題の発表は行うことができなかったため、特に若手の研究者の発表機会をもつことができなかったのは残念でした。ただ、参加者からのアンケートでは、すべての講演で内容のレベルが高く、最先端の研究成果を学ぶことができたという回答が多く寄せられ、参加者の満足度も非常に高いものとなりました。

第5回のヒト脳イメージング研究会の開催に向けての準備も進んでいます。コロナ禍で残念ながらオンサイトでの開催は断念し、完全オンライン開催となる予定ですが、特別講演、シンポジウム、一般演題をすべて行うプログラムを計画しています。今後、新しい生活様式を取り入れつつ、本研究分野の発展のために、創意工夫を重ねた研究会運営を行っていくことが求められます。引き続き、この研究分野の研究の進展、若手研究者育成に、玉川大学脳科学研究所が少しでも貢献できればと思っています。  
(脳科学研究所 松田哲也)

### プログラム

脳イメージングの歴史的背景と変遷

定藤規弘（自然科学研究機構生理学研究所）

初学者のためのMRI入門

上口貴志（情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター）

バイズファクターによるモデル評価

岡田謙介（東京大学大学院教育学研究科）

脳結合データのネットワーク分析 Network analysis of brain connectivity data

福嶋 誠（奈良先端科学技術大学院大学）

fMRI信号の未解決問題

麻生俊彦（理化学研究所生命機能科学研究センター）

超高磁場fMRI信号の超高速計測による血行動態と神経情報表現の時間的分離

宮脇陽一（電気通信大学大学院情報理工学研究科）

ヒト脳イメージング研究における国際会議（OHBM）の歩き方

竹村浩昌（情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター）